

田口佳史さんに問う 【東洋思想と日本文化】



講師

東洋思想研究家
株式会社イメージブラン代表取締役社長

田口 佳史 Yoshifumi Taguchi

「日本文化とは何か!」その答えを探す旅

日本文化の根幹には、日本を日本たらしめている“日本らしさ”があります。それは、見えないものを感じ取り、こころを尽くし、抽象的世界を他者と共有することであり、それゆえに、“日本らしさ”は表現することが難しく、伝えるにくい点があります。本講座は、地理的特性にはじまり、日本文化の革新

者の人生と業跡、代表的な書物を辿りながら、「日本文化とは何か」に思索を巡らせます。最終回では共に旅をした証として、“日本らしさ”の自己表現に挑戦します。

田口 佳史

10/3 月

第1回

18:30～21:30

日本文化の 根源にあるもの

「森林山岳国家」「ユーラシア大陸の東端」という二つの地理的特性が育んだ、日本人の特徴「鋭い感性と深い精神性」を理解します。『古事記』では、日本文化創造の原初的体験として、産霊(むすひ)神に着目します。

【参考文献】『古事記』

11/21 月

第4回

18:30～21:30

利休、小堀遠州と 「数寄」

近世に入り、日本の美意識は、侘び茶・作庭として様式化されました。侘び茶を完成した千利休と、その精神を受け継ぎ、建築や作庭に傑作を残した小堀遠州に注目します。また、二人の生涯から、文化と権力の相互依存関係を理解します。

【参考文献】『南方録』

10/17 月

第2回

18:30～21:30

西行、定家、道元と 「無常観」

歌人の西行、藤原定家と、曹洞宗の祖である道元を取り上げ、平安時代、鎌倉時代の日本文化を考えます。西行、定家が極めた美の表現形式、道元が抱えざるを得なかった困難を洞察し、日本文化の特徴のひとつである「無常観」を考えます。

【参考文献】『方丈記』

12/5 月

第5回

18:30～21:30

芭蕉、良寛と 「日本人の生き方」

江戸時代になり、“日本らしさ”は文化の創造を超えて「人間の生き方」に昇華していきます。旅を人生に擬え、旅を栖とした芭蕉と、童達と遊ぶ暮らしの中に、おのれの生き方を見いだした良寛。二人の残した俳句を味わうことで、日本人の生き方を考えます。

【参考文献】『奥の細道』

11/7 月

第3回

18:30～21:30

世阿弥、宗祇と 「幽玄・風雅」

室町時代には、日本を代表する美意識「わび・さび(侘・寂)」が集大成をみました。その中心人物である、能楽を極めた世阿弥と連歌の宗祇に目を向けます。彼らの業跡に波乱の人生を重ね合わせることで、幽玄風雅の極に思いを馳せてみます。

【参考文献】『風姿花伝』

12/19 月

第6回

18:30～21:30

豊かな人生のために

まとめとして、“日本らしさ”を豊かな人生に活かすべく、全員が「私の薦める日本文化」を発表します。その一助も兼ねて、日本的なるものを現代にどう繋げていくかを考察した、谷崎潤一郎の『陰翳礼賛』を読み合わせます。

【参考文献】『陰翳礼賛』

“日本らしさ”を徹底して考える

日本古来の神信仰と、儒教・仏教・老荘思想・禅などあらゆる東洋思想が混合することで醸成された“日本らしさ”の真髄を、伝統文化の精神、様式、表現形態の中に求め、徹底して考えます。

自分の意見を形成し、より深い解釈に挑む

歴史や文化を学ぶ方法は、とすれば、見る・読む・聴くに止まりがちです。この講座では、自分の意見・考えを形成し発表することで、もう一段深い解釈に挑戦し、既存の知識・経験との連鎖反応が起きることをねらいとします。

講師プロフィール

田口 佳史(たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍中、25歳の時タイ国バンコク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。

企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を超える社会人教育の実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語版が刊行され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。

●主な著書

『論語の一言』、『老子の無言』、『孫子の金言(2011年冬刊行予定)』(ともに光文社)

※慶應MCCで過去に開催された講座の講義内容が書籍として出版されました。

開催概要

日程	2011年 10/3、10/17、11/7、11/21、12/5、12/19 (すべて月曜日)
回数	6回
時間	18:30 ~ 21:30 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧めしたい方	・日本文化に対する造詣を深めたい方 ・日本人の精神性、伝統的価値観を再認識し、仕事や人生に活かしたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。 ◆開講28日前まで: キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで: 参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日~14日前まで: 参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内: 参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)

◆20%割引: 105,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合

◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以上にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)

【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111

E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。

ご不要の方は右記にチェックをお願いします。